

トステム株式会社 後付け樹脂内窓 インプラス開き窓 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※内は、ロットNo.表示位置を示します。

取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●障子の脱落防止のため、丁番固定ねじ・ハンドル受け固定ねじは必ず取付けてください。

取付け上のお願い

- 図中の記号は使用するねじ・部品の種類を表します。「**■使用部品一覧表**」を参照の上ご使用ください。
- 必ず指定のねじを使用してください。
- ソリや伸びを防止するため、直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいので、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂部材をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂部材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 窓枠強度不足防止のため、ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$)のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■使用部品一覧表

	
トラスタッピンねじ φ4.0×25	特平タッピンねじ φ4.0×35
	
丁番調整用ワッシャー	戸当り材

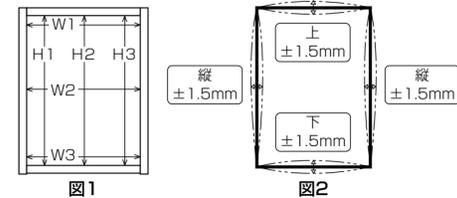
取付け順序

1 取付け開口部の確認

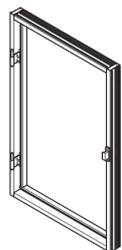
取付け詳細

1 取付け開口部の確認

- ①取付ける開口部H1~H3、W1~W3の寸法差が3mm以内であることを確認してください。(図-1)
 - ②取付ける開口部のそれぞれのたわみが、図2に示す量以内であることを確認してください。(図-2)
- ※開口部の寸法差やたわみが限度をこえている場合は、枠との間にライナーを敷いて調整してください。(その際発生した枠と開口のすき間には、コーキング材(市販品)でふさいでください。)

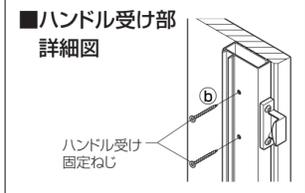
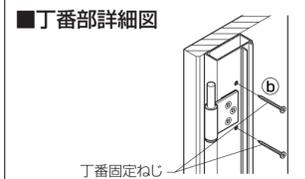
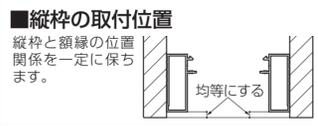
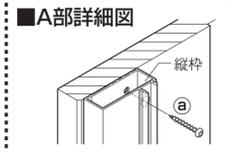
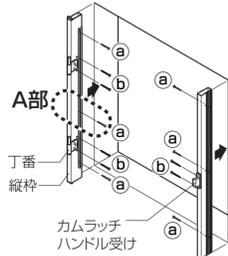


2 枠の取付け



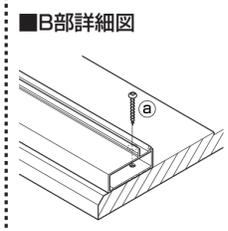
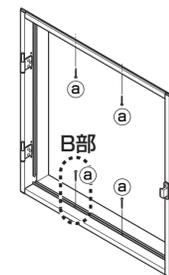
2 枠の取付け

- ①開口部に縦枠をはめ込み、ねじa①で固定します。



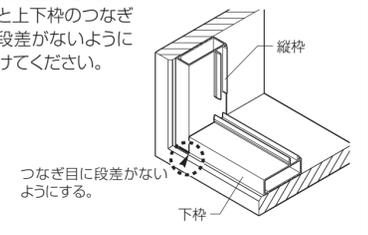
▲注意
●障子の脱落防止のため、丁番固定ねじ・ハンドル受け固定ねじは必ず取付けてください。

- ②開口部の上下枠をはめ込み、ねじaで固定します。



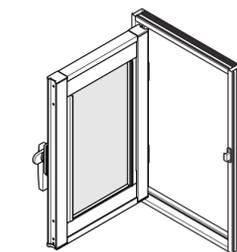
取付け上の留意事項

※縦枠と上下枠のつなぎ目に段差がないように取付けてください。



3 障子の吊込み

- ①障子を90°以上開き、上の丁番から順に位置を合わせて吊込みます。

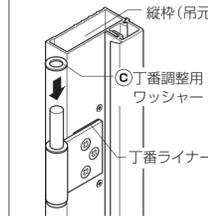


3 障子の吊込み

- ①障子を90°以上開き、上の丁番から順に位置を合わせて吊込みます。

調整方法

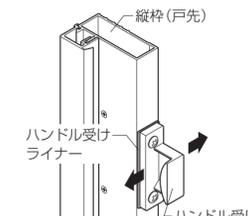
●丁番の調整



※すき間防止のため必ず調整してください。

- 丁番調整用ワッシャー
丁番に差込むことで、障子を1mm上げることができます。
- 丁番ライナー
取外すことで、障子の垂下がり調整や縦のチリ調整ができます。

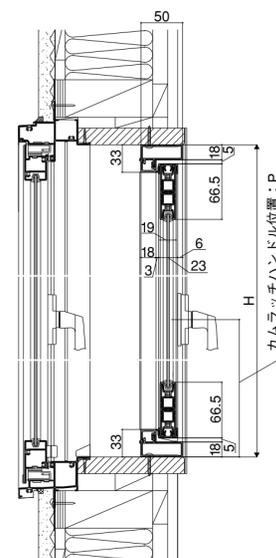
●カムラッチハンドルの調整



- ハンドル受けライナー
取外すことで、戸先の引寄せを強くすることができます。
- ハンドル受け
取付けねじをゆるめて、左右に動かすことでハンドルと受けのかり代を調整できます。

参考納まり図

●縦断面図



●横断面図

